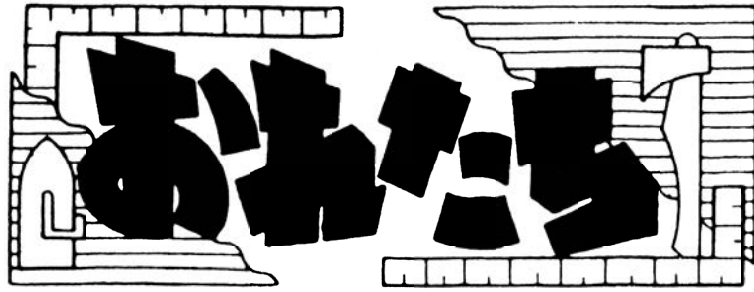


無料法律相談日の案内

5月20日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

4月初組合員数=1,983人(-2人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・豊田佳二/編集長・堀井龍二
http://www.doken-arakawa.org/



戦争法廃止を訴え市民から署名を頂く

戦争法廃止を訴えようとして

市民・団体が結集

町屋駅周辺に121人が行動

【日暮里一・川又好一記者】

【日暮里一・川又好一記者】

春分の日の3月20日(日)に、2000万署名を押し上げる為に市民、団体などが都電町屋駅周辺、交番前、千代田船前、花屋前、サンポップ前、京成前、地下鉄、京成マクドナルド前、赤札堂前に、午後1時20分集合で、大宣伝行動を開催しました。

東京土建の組合員はセンターまちやの所に並び、開始時間頃には人通りが少なく、道ゆく市民の人々に声をかけて署名をお願いしても、なかなか応じてもらえず苦労したが、経験を積んだ組合員さんの声かけタイミンで応じてもらい、署名も頂けました。チラシやグッズの配布もしました。この行動には、11団体や個人121人が行動しました。



機部副委員長が憲法9条の大切さを訴える

東京土建代表で機部副委員長が「日本の国を守って、進党清水区議も参加して、

リレートークをし、戦争法廃止を強く道ゆく市民に訴えていました。話の内容に感心を持つ人は、足を止めて聞いてくれて、少し離れた所で耳を傾けてくれる人もいました。

労働契約法は充実が課題

春闘共闘学習会で現在の労働契約法を学ぶ

【西尾久・小野澤富彦記者】3月10日(木)の午後6時15分より荒川山吹ふれあい館で「荒川春闘共闘学習会」が行われました。

労働者派遣法が施行されてから、何度も改正を重ね、非正規化が一層進んでいきます。不安定な低処遇の派遣労働者が増大する歯止めと

内容は「労働契約法の基礎と最新の動向」と題した講演が中心でした。講演は、ウェール法律事務所の小川英郎弁護士が行いました。

「解雇の金銭解決」は、現状では使用者の申し立ては認めない方向ですが、導入と解雇が促進される危険性があり、注視しなければならぬ問題なども話されました。



小川弁護士が労働契約法について講演

その事件とは、「2006(平成18)年8月25日福岡市の海の中道大橋で市内在住の会社員の乗用車に、飲酒運転していた福岡市職員の男性の乗用車が追突。追突された乗用車には家族5人が乗っていた。4才の長男・3才の次男・1才の長女が溺れて死亡し、両親は助かった。博多湾に転落し、同乗していた3児が死亡した事故」のことでした。

大相撲春場所 は、横綱白鵬が千秋楽で横綱日馬富士を變化から突き落とし、4場所ぶり36度目の優勝を果たした。優勝インタビューでは館内から激しいヤジが飛び、涙ぐみながら2度も言葉に詰まらせた。そして、変化で勝負が決したことに対し、謝罪する異例の結末となった。ファンも色々である。モンゴルから来て身体一つで関取になり、次々と記録をつくらせてきた大横綱に拍手を贈りたい。

ひぐらし

(虎)

ひるむことなく

原発再稼働反対を訴える

原発のない未来を求めて、各地から参加

3月26日(土)、「原発ゼロ」を求め統一行動「no nukes Day(ノーニukesデイ)」として「原発のない未来へ!つながろう福島!守ろう命!全国大会」が代々木公園で開かれました。

安倍政権と電力業界に圧力をかけて原発をなくそうと、全国各地から3万5千人が参加しました。集会後はデモを行い、新宿コースと渋谷コースに分かれて行進し、「原発いらない」「再稼働反対」「安倍政権ノー」と声を響かせ、まさに青天の霹靂であった。

つながろう福島 守ろう命

壊すな!総がかり行動実行委員会が協力しました。主催者あいさつでは原発連のミサオ・レッドウルフさんが「大津地裁が再稼働中の高浜原発の運転を差し止めたことは、司法では初めてのことであり、私たちは大きな希望となった。しかし安倍政権と電力業界は

主権は、首都圏反原発連合(反原連)、原発をなくす全国連絡会、さようなら原発1000万人アクション、反原発運動全国連絡会です。戦争させない・9条

原発再稼働に固執し続け大きな障壁となっている。しかも安倍政権は、この危険な原発を儲けのために輸出し、そのうえ人類には処理不可能な放射能公害を拡散させようとしている。私たちはひるむことなく市民運動で、叫び続けて圧力をかけ、原発を止めていく」と



原発再稼働反対を訴えるため各地から参加



語りました。

原発の廃炉を 目指し

「アベ政治を許さない」

の行動の呼びかけ人の作家の澤地久枝さんは、「福島原発事故で何十万という人がふるさとを奪われた、生活環境の違う避難先での困難は当事者でなければわからない。再びこのようなこ

「アベ政治を許さない」の行動の呼びかけ人の作家の澤地久枝さんは、「福島原発事故で何十万という人がふるさとを奪われた、生活環境の違う避難先での困難は当事者でなければわからない。再びこのようなこ

その他、ルポライターの鎌田慧さん、「脱原発西長会議」の村上達也さん、「辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議」の高里鈴代さん、「総がかり実行委員会」の福山真劫さん、小田川義和さん、「シールズ」の芝田万奈さんたちがスピーチしました。

荒川支部の仲間も参加した

とにならないためにも、原発事故の被害者と手を結んで歩んでいきたい」と語りました。ベラルーシから来たチュエルノブイリ原発事故被害者のジャソナ・フィロメンコさんは「原発事故直後に政府から、住民に避難指示がなかったため、多くの人が被ばくし特に子供の癌発症率が高い、福島のこと心配です」と語りまし

仕事と暮らしを守ろう

重税反対を他団体と一緒に訴えた

【日暮里一・川又好一記者】3月11日(金)午前9時30分から行われた、重税反対統一行動。午後2時46分になると、5年前に起こった東日本大震災が発生し、福島第一原子力発電所事故が起きた事を思い出します。今年、同じ日に荒川公園で集会を行い、その後デモ行進をしました。

者代表として、東京土建荒川支部の豊田委員長が挨拶をしました。続いて、各団体の代表者より、消費税率10%への引き上げ反対、仕事と暮らしを破壊する社会保障

と税の一体改革に反対などの発言が続きました。最後

集会では、民主商工会から開会の挨拶があり、主催

を破壊する社会保障



小雨降る中デモ行進

荒川探訪

伏見稲荷と 杉野中尉殉難碑

取材・堀井龍二

はつびいもーる熊野前の中ほどに、小さなお社と石碑があります。

その中央には、ステンレスでできたプロペラ飛行機のモデルもあります。石碑は「杉野中尉殉難遺跡」とあります。1917(大正6)年、ここで不幸な事故が起きた。陸軍工兵・杉野治義中尉が千葉県下志津から



忘れないようにと石碑を建てた。私は、仲間の代わりに命を落とした優しい兵隊さんに、手を合わせお祈りしました。

所沢まで、野外飛行で帰航中、突風に襲われて、翼を折られ、空中分解してしまっただけです。当日は違う家族のいる隊員が飛行する予定となっていました。自分は独身だから」と交代しての飛行でした。日本での飛行の歴史が始まってからわずか7年後の悲劇でした。不幸なことではあります。事故から学ぶこともまた歴史上必要なことであり、そうした尊い犠牲を忘れ去ってしまふことのないよう、追悼の意味で一周忌に石碑が建てられました。

若い力で活動を

青年部大会を開催

【青年部 浅野由樹さん(日暮里)】4月1日(金)の午後7時より荒川支部事務所3階で青年部大会を開催しました。参加者は12人でした。今年度の活動報告と次年度の方針を決定しました。部長を



大会後は懇親会をした。加して、仲間を増やしたいと思

加して、仲間を増やしたいと思

戦争法廃止へ声を上げ

各地から日比谷に結集

【日暮里一・堀茂男通信員】3月19日(土)、「戦争法廃止」に向けた抗議集会では「戦争法廃止!安倍

政権の暴走許さない3・19総がり日比谷大集会」が日比谷野外音楽堂で開催され、雨の中、全国から56

00人が結集、荒川支部からは3人が参加しました。市民団体「平和フォーラム」代表で実行委員メンバ



参加者全員がプラカードを掲げる

の福山さんの開会挨拶では、「2000万人統一署名が東京集約で500万筆集まった。全国各地の署名を集約すればもっと増える。安倍政権を退陣に追い込むために野党の

連帯を強め、参議院選挙で野党の勝利を実現させよう」と強く訴えました。安倍閣連法に反対する高校生グループ「ティーンズソウル」の女子学生やママの会、日弁連の弁護士さんや日本医師会の前会長など、多数の方々が、戦争法反対に向けたそれぞれの立場からの力強い決意表明を行いました。

また、民進党の枝野幹事長、日本共産党の小池副委員長が壇上に上がり、「戦争法廃止に向け、市民も野党もまとまろう」と訴え、参議院選挙を見据えてガツチリ握手していました。集会終了後は、丸ノ内鍛冶橋までの2キロの道のりをデモ行進し、「戦争法廃止!」、「安倍は退陣!」と訴えました。

安倍暴走政権を

止めるため選挙へ

戦争法廃止へ団結

【平和担当発】3月6日(日)午後2時より東京大学駒場キャンパス講堂内に

て「3・6戦争法廃止講演決起集会」が行われました。全体で600人が参加し、支部からは10人の参加

でした。まず初めに、東京地評の森田議長より挨拶がありました。

続いて、慶応大学名誉教授の小林節弁護士による「立憲主義回復への道のり、戦争法廃止に向けた労働組合の役割」と題した講演が行われました。

講演の中で「安倍暴走を止めるために選挙で勝つしか

ない」との訴えと、安倍政権が行っている事を明らかにしていきました。安倍政権が行っていることは「日本を取り戻す」と言いながら、TPP参加や沖縄辺野古基地移設問題など、「日本を売り渡している」とことばかりです。そして、立憲主義を弁えず、9

ない」との訴えと、安倍政権が行っている事を明らかにしていきました。安倍政権が行っていることは「日本を取り戻す」と言いながら、TPP参加や沖縄辺野古基地移設問題など、「日本を売り渡している」とことばかりです。そして、立憲主義を弁えず、9



小林弁護士が講演を行った

地域公演案内

お申し込みは、ACC (公財) 荒川区芸術文化振興財団 ホームページへ

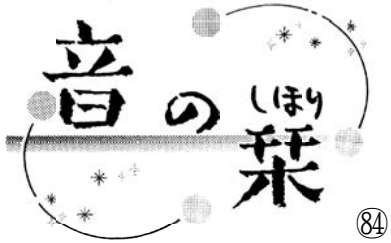


● ARAKAWA クラシック BOX I 4月26日(火) 午後7時開演、30分前開場 日暮里サニ-ホール コンサートサロン 一般 2,000円

組合員と同居の親族まで地域公演を観劇された方に補助金が出ます。2,000円~4,999円の観劇は500円、5,000円以上の観劇は1,000円の補助金ができます。観劇補助の申請は観劇日より1カ月以内。チケットの半券を持参し組合事務所へお越しください。

条無視、緊急事態条項が必要などと言います。本日に国民のことを考えるのであれば、自由で豊かで平和が一番だとこの講演を聞いて思いました。続いて、シールズ、ママの会、9条の会からスピーチが行われました。なかでも、9条の会の小森事務局長の『戦争法成立後、産経新聞が行った世論調査で、戦争法案反対の運動に「なんらかの形で参加した」人は3・7%、今後「機会があれば参加したい」と答えた人は17%超えました。計約20%、人口換

算で約2000万人です。この「機会があれば参加したい」と答えた17%の人と署名を通してつながり、運動をさらに大きくすることが大事です」との訴えが印象的でした。次に行動提起が行われ、拍手で採択されました。最後に、主催者から挨拶があり、団結ガンパローで締めくくりました。



84

今、大きな社会問題となっている、年収が200万円以下のワーキングプア(働く貧困層)が1140万人に達していま

す。この貧困労働層の全労働者に占める割合は、24%、4人に1人でなお進行中です。この問題が社会に及ぼす影響は極めて大きく、この問題が根底になって、子供の貧困も高齢者の貧困も派生しています。問題の原因は新自由主義(自己責任を基本に小さな政府を推進し、均衡財政・福祉・公共サービスなどの縮小、

競争志向を正当化するための市場原理主義からなる、資本主義経済体制)ではないかと思えます。日本の戦後政治を概観して、この問題が顕著に表れたのは小泉政権のときです。小泉純一郎の首相在任期間は、2001年4月から2006年9月まで、5年5か月の長い政権でしたが、この社会的困難はその時すでにピークで今日まで続き、その責任は第一義的には政権、次は国民の政治的無関心です。(H)



「荒川担当でまた来ます」 姫路直樹書記

2005年12月に荒川支部に入局して10年になりました。業務や分会オルグを通して多くの皆さんに育てていただき感謝しています。4月から本部に異動になりますが、今後も支部での経験を活かして頑張りたいと考えています。ありがとうございました。



親睦を深めるため企画を用意

各分会で分会総会を開催

3月26日(土)から31日(木)まで、各分会が分会総会を行いました。分会総会は、今年度の総括を行い、次年度の運動の方針を決める大切な会議です。

そして、総会の後は、組合員同士の間を深めるために、懇親会を行いました。荒川分会は、参加者にお弁当とお茶を用意し、町屋北分会はお米抽選会、日暮里一分会ではディナーショーを行い、事業所分会は、お取り寄せ弁当を用意するなどでした。

そこで、日暮里一分会の分会総会取材しました。取材 堀井龍二記者・日暮里一分会



ディナーショーを開催(日暮里1)

分会総会で

みんな笑顔に

3月26日(土)の午後6時半より東日暮里3丁目三河島町会館にて、日暮里一分会の分会総会が行われました。分会総会にたくさん組合員を呼ぶために、分会から「三福かえる」という、蛙のお守りのプレゼントを用意し、配りました。

まず初めに、椿分会長の挨拶がありました。次に、



役員選出が行われました。続いて、2015年の活動報告があり、2016年度の活動方針が話されました。続いて甲斐会計監査が2015年度決算の報告と、2016年度予算の提案をして、拍手で採択されました。



①団結頑張ろうで総会終了(町屋南) ②各群のテーブルを用意(西尾久)

経験を共有して発展

賃金単価引き上げへ

【南千住・小川隆志通信】3月23日(水)砂防会館にて、「3・23賃金単価引き上げ中央決起集会」が行われ、全国から559人が参加しました。

三浦中央執行委員長主催の挨拶に続いて、長福国土交通省労働資材対策室長より建設産業における担い手の確保、育成について、グラフを使っての講演がありました。

次に勝野書記長より「設計労務単価が4年連続で引き上げ

【南千住・小川隆志通信】3月23日(水)砂防会館にて、「3・23賃金単価引き上げ中央決起集会」が行われ、全国から559人が参加しました。

三浦中央執行委員長主催の挨拶に続いて、長福国土交通省労働資材対策室長より建設産業における担い手の確保、育成について、グラフを使っての講演がありました。

次に勝野書記長より「設計労務単価が4年連続で引き上げ

た。アコースティックバンドのホワイトナイツをお呼びして、「戦争を知らない子供たち」や「星に願いを」などの歌を聞きました。

そして、ホワイトナイツの皆さんと一緒にお酒を酌み交わし、盛り上がりました。

会話の中で、メンバーの中に町屋に住んでいる人がいて、分会の役員の方が「じゃ、拡大もお願いしようかな」と冗談を言っているのを和ませていました。

要求を貫徹するため、一致団結して頑張ろう」との基調報告がありました。

続いて千葉県連、大阪建労、鹿児島建設技能組合の

地域共闘で団結を

荒川春闘共闘決起集会に参加

【教育宣伝部】3月15日(火)の午後6時に荒川公園(実のなる木広場)で荒川春闘共闘決起集会が開催された。

区労評の白石さんの司会で始まり、各単組の決意表明では、東京土建を代表して磯部副委員長が挨拶した。訴えたのは「公契約条例の制定に向

けた運動や、法定福利費の別枠支給の運動、社会保険未加入問題について話しました」として、「やはり、建設職人の賃金の下げ止まりとなる、公契約条例は必要だ」と熱く訴えた。

また、区職、清掃、東水、大東、教組、ユニオン、全統一、争議団と続き、各単組の代表発言も現状の厳しさを訴え、賃金問題や外部委託で正社員を増やさない方向に進んでいる状況を訴えていた。フジビ社前を通過するときは、参加者が、特に大きな声で訴えた。土建宣伝カーからも訴えていた。



地域の仲間が集まり集会

この決起集会には、120名が参加して行動を共にした。西日暮里までの行進となった。

ひとくち映画情報

『山河ノスタルジア』

ジャ・ジャンクー監督



CBandai Visual, Bitters

中国社会の「いま」を撮り続けるジャ・ジャンクー監督の最新作。田舎町に住む女性教師タオは、幼なじみで炭鉱労働者のリャンスーと実業家ジンシェンとの友情を大切にしていました。

ジンシェンの車でドライブに出かけた3人。黄河を見ながらジンシェンがタオにそっと、「今度2人で来よう」と語りかけたことで3人のバランスが崩れ始めます。

中国の若者たちの26年間を、過去・現在・未来の3部構成で描きます。4月23日から公開。

次に勝野書記長より「設計労務単価が4年連続で引き上げ



参加者全員で団結のハチマキを締める

最後に「行動すれば前に進める」を合言葉に、「団結頑張ろう」を行い、終了しました。